



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月4日

上場取引所 東 福

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社
 コード番号 9656 URL <http://www.greenland.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 江里口俊文
 (氏名) 寺田尚文

TEL 0968-66-2111

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	6,225	7.8	481	148.1	457	199.0	297	224.4
26年12月期第3四半期	5,776	△7.0	194	△46.0	153	△52.7	91	△59.7

(注)包括利益 27年12月期第3四半期 337百万円 (232.4%) 26年12月期第3四半期 101百万円 (△60.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	28.77	—
26年12月期第3四半期	8.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第3四半期	21,721	10,715	49.3	1,036.55
26年12月期	21,691	10,460	48.2	1,011.90

(参考)自己資本 27年12月期第3四半期 10,715百万円 26年12月期 10,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	3.00	—	5.00	8.00
27年12月期	—	3.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	8.00	11.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,900	5.1	450	85.3	410	52.6	240	40.0	23.22

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期3Q	10,346,683 株	26年12月期	10,346,683 株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	9,211 株	26年12月期	9,149 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期3Q	10,337,472 株	26年12月期3Q	10,337,534 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、九州・北海道ともに遊園地やホテルが好調に推移したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は、6,225,374千円（前年同期比7.8%増）となりました。

損益面につきましては、営業利益は481,722千円（前年同期比148.1%増）、経常利益は457,684千円（前年同期比199.0%増）、四半期純利益は297,457千円（前年同期比224.4%増）となり、これまでに開示している第3四半期の連結決算では各利益項目で過去最高を記録しました。

	前第3四半期 連結累計期間 (千円)	当第3四半期 連結累計期間 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
売上高	5,776,836	6,225,374	448,538	7.8
営業利益	194,203	481,722	287,518	148.1
経常利益	153,082	457,684	304,602	199.0
四半期純利益	91,703	297,457	205,754	224.4

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結累計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

①遊園地セグメント

九州の遊園地では夏休みが概ね好天に恵まれたことや今年は9月に6年ぶりの大型連休となったこと、「ハイキュー」等のイベントの集客効果により、第3四半期で入園者数が大幅に増加し、累計で前年を上回る結果となりました。

北海道の遊園地ではゴールデンウィークや夏休みの繁忙期に好天に恵まれ、アトラクションの新規導入やリニューアル効果に加え、「妖怪ウォッチ」等のイベント効果もあり堅調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は前年同期比407,569千円増収（+13.0%）の3,536,407千円となり、営業利益は前年同期比183,643千円増益（+52.8%）の531,519千円となりました。

②ゴルフセグメント

3ゴルフ場におきましては、円安傾向により韓国の来場者及び会員権販売が順調に増加したこと、施設の整備による顧客満足度の向上に努めたことにより、当セグメントの売上高は前年同期比40,816千円増収（+5.8%）の748,705千円となり、営業利益は6,675千円（前年同期は営業損失22,987千円）となりました。

③ホテルセグメント

九州のホテルでは夏休みをはじめ客室稼働が好調であったことにより宿泊料飲で売上が増加したこと、北海道のホテルでは宴会の取り込みが順調であったこと等により、当セグメントの売上高は前年同期比105,438千円増収（+6.7%）の1,688,047千円となり、営業利益は83,826千円（前年同期は営業損失22,059千円）となりました。

④不動産セグメント

不動産セグメントにおきましては、土地賃貸収入の減少により、売上高は6,993千円減収（△5.8%）の113,517千円となり、営業利益は前年同期比2,583千円減益（△3.6%）の68,430千円となりました。

⑤土木・建設資材セグメント

土木・建設資材セグメントにおきましては、前期で一部受注工事が終了したことにより、売上高は前年同期比98,293千円減収（△41.5%）の138,696千円となり、営業利益は前年同期比26,592千円減益（△64.7%）の14,482千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 流動資産

流動資産は、616,137千円（前連結会計年度末比118,701千円減少）となりました。主な要因は、現金及び預金で113,053千円減少したことによるものであります。

② 固定資産

固定資産は、21,105,809千円（前連結会計年度末比149,425千円増加）となりました。主な要因は、有形固定資産の機械装置及び運搬具で231,063千円増加したことによるものであります。

③ 流動負債

流動負債は、4,402,430千円（前連結会計年度末比13,899千円増加）となりました。主な要因は短期借入金で251,878千円減少したものの、営業未払金で147,293千円、未払法人税等で102,166千円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

固定負債は、6,604,188千円（前連結会計年度末比237,933千円減少）となりました。主な要因は社債で100,000千円増加したものの、長期借入金で258,411千円、長期預り金で84,749千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

純資産は、10,715,328千円（前連結会計年度末比254,758千円増加）となりました。主な要因は利益剰余金で214,757千円、その他有価証券評価差額金で40,024千円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成27年2月13日に公表いたしました平成27年12月期通期連結業績予想を修正いたしております。

なお、詳細につきましては、本日開示の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	273,610	160,556
受取手形及び売掛金	221,125	235,902
商品及び製品	16,399	37,337
原材料及び貯蔵品	61,887	51,994
販売用不動産	7,130	7,130
繰延税金資産	9,351	26,760
その他	149,726	102,803
貸倒引当金	△4,393	△6,347
流動資産合計	734,839	616,137
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,269,533	4,140,590
機械装置及び運搬具(純額)	387,158	618,221
土地	15,097,749	15,101,500
その他(純額)	207,730	192,029
有形固定資産合計	19,962,171	20,052,342
無形固定資産		
その他	228,924	226,744
無形固定資産合計	228,924	226,744
投資その他の資産		
投資有価証券	308,968	364,175
繰延税金資産	303,326	302,797
その他	154,092	160,849
貸倒引当金	△1,100	△1,100
投資その他の資産合計	765,287	826,722
固定資産合計	20,956,383	21,105,809
資産合計	21,691,223	21,721,947

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	82,839	89,651
営業未払金	92,679	239,972
短期借入金	3,739,446	3,487,568
未払金	291,773	271,432
未払法人税等	33,997	136,164
賞与引当金	—	38,418
その他	147,795	139,223
流動負債合計	4,388,531	4,402,430
固定負債		
社債	—	100,000
長期借入金	3,499,736	3,241,325
長期預り金	3,116,591	3,031,842
退職給付に係る負債	8,356	7,538
その他	217,438	223,482
固定負債合計	6,842,122	6,604,188
負債合計	11,230,653	11,006,619
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,180,101	4,180,101
資本剰余金	4,767,834	4,767,834
利益剰余金	1,462,633	1,677,390
自己株式	△2,992	△3,015
株主資本合計	10,407,576	10,622,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,992	93,017
その他の包括利益累計額合計	52,992	93,017
純資産合計	10,460,569	10,715,328
負債純資産合計	21,691,223	21,721,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	5,776,836	6,225,374
売上原価	5,138,407	5,300,140
売上総利益	638,429	925,234
販売費及び一般管理費	444,225	443,511
営業利益	194,203	481,722
営業外収益		
受取利息	33	30
受取配当金	4,253	4,541
受取賃貸料	2,863	2,894
受取保険金	1,442	1,343
補助金収入	—	10,642
雑収入	3,623	4,548
営業外収益合計	12,216	24,000
営業外費用		
支払利息	52,680	46,864
雑損失	657	1,174
営業外費用合計	53,338	48,038
経常利益	153,082	457,684
特別利益		
固定資産売却益	5,400	945
特別利益合計	5,400	945
特別損失		
固定資産除売却損	5	2,532
ゴルフ会員権評価損	45	—
特別損失合計	50	2,532
税金等調整前四半期純利益	158,431	456,097
法人税、住民税及び事業税	60,334	174,250
法人税等調整額	6,394	△15,610
法人税等合計	66,728	158,639
少数株主損益調整前四半期純利益	91,703	297,457
四半期純利益	91,703	297,457

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	91,703	297,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,828	40,024
その他の包括利益合計	9,828	40,024
四半期包括利益	101,531	337,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	101,531	337,481
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建設 資材事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,128,838	707,888	1,582,609	120,510	236,989	5,776,836	—	5,776,836
セグメント間の内部売上高又は 振替高	3,432	8,528	18,733	4,740	8,154	43,588	△43,588	—
計	3,132,270	716,416	1,601,342	125,251	245,144	5,820,425	△43,588	5,776,836
セグメント利益又は損失(△)	347,875	△22,987	△22,059	71,013	41,074	414,916	△220,712	194,203

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△221,553千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建設 資材事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,536,407	748,705	1,688,047	113,517	138,696	6,225,374	—	6,225,374
セグメント間の内部売上高又は 振替高	3,670	8,446	19,239	6,512	5,792	43,661	△43,661	—
計	3,540,078	757,151	1,707,286	120,030	144,489	6,269,035	△43,661	6,225,374
セグメント利益又は損失(△)	531,519	6,675	83,826	68,430	14,482	704,933	△223,211	481,722

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△223,875千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。